



東洋英和女学院大学社会技術研究所主催 2018 年度 シンポジウム

パワハラ・トラウマの治療実演

「職場でパワハラは禁忌だ」という認識はかなり浸透して来ました。パワハラ加害者への懲戒や再研修も一般的になって来ました。しかし、パワハラ被害者の心理的トラウマのケアへの方法論が未浸透です。このシンポジウムでは、理論的に正しく、かつ、心理学者でなくてもできる治療支援を実演し、その効果を壇上で測定して検証します。

講師



大谷 彰

Spectrum Behavioral Health
サイコロジスト。在米40年、
ジョンズホプキンス大学准教授、
メリーランド大学カウンセリングセンター
を経て現職。催眠治療の世界的権威。



飯森 洋史

医師。首都圏有数の診療実績を
誇る飯森クリニック院長。認定催眠士
(JSH)、臨床催眠指導者資格
(JSCH)。
催眠医学心理学会理事長。

岡本 浩一 (本学人間科学部教授)

社会学博士。社会心理学、社会技術を専門
とする。文部科学省による社会技術研究分
野創設者のひとり。ロバート・ディルツに
師事、NLP トレーナー。

長谷川 明弘 (本学人間科学研究科准教授)

博士(都市科学)。臨床心理士。認定催眠士。
臨床動作士。催眠療法と臨床動作法、ブリーフ
セラピーを専門とする。
日本ブリーフサイコセラピー 学会常任理事。
日本催眠医学心理学会常任理事。
ブリーフセラピーネットワークジャパン理事・
事務局長。

小林 能成 (本学人間科学部准教授)

文学修士。応用精神生理学、ストレスの生理
心理学などを専門とする。

日程 (全3日間)

* 10月27日(土) 13:00~18:00

「PTSDの概論」 飯森洋史
「ブリーフセラピー」 長谷川明弘

* 11月24日(土) 16:15~17:45

「NLP ポジションチェンジ 模擬面接」 岡本浩一
指定討論 「催眠の観点から」 大谷彰

* 12月1日(土) 15:30~18:00

「動作法」 長谷川明弘
「NLP 面接技法の基礎」「O×法」 岡本浩一

申し込み方法

* 受講料 無料

* 定員

10月27日 : 50名

11月24日 : 外部30名、学会・学生50名

12月1日 : 80名

* 申し込み

ご氏名(フリガナ)、ご住所、電話番号、
受講希望日をご明記の上、受講日1週間前までに
下記メールアドレス宛、またはファクシミリにて
お送り下さい。折り返しこちらより受付番号をご
連絡させていただきます。(先着順受付)

会場

東洋英和女学院 本部・大学院棟

201号室、205号室

(東京都港区六本木 5-14-40)

申し込み・問い合わせ ssymposium2018@toyoeiwa.ac.jp fax (045) 922 - 6642

社会技術研究所 HP <http://www.toyoeiwa.ac.jp/shakai-gijutsu/>

東洋英和女学院大学 社会技術研究所 〒226-0015 横浜市緑区三保町 32 番地